



越谷レイクタウン防災フェスに手応えあり

埼玉地方協力本部朝霞地域事務所（所長 澤谷3陸佐）は、自衛隊化学学校及び第32普通科連隊、東部方面システム通信群の支援を受け、令和5年5月27日（土）と28日（日）の2日間、埼玉県越谷市において開催された「越谷レイクタウン防災フェス」において、災害派遣の説明、装備品の展示、活動状況のビデオ放映及び車両の体験試乗を実施した。

両日とも快晴に恵まれて多くの親子連れで賑わう中、子供たちは埼玉地方協力本部のマスコットである「サイポン陸海空3兄弟」を発見して歓声を上げていた。また、高機動車の体験試乗が大人気であったほか、災害派遣の状況を説明したパネルや非常食の前には人垣ができていた。

そのほか「自衛隊に入隊するにはどうしたらよいですか」との質問も多く寄せられ、担当者はパンフレットを活用し、丁寧に説明していた。

朝霞地域事務所では、「多くの人に自衛隊の災害派遣を知ってもらおうとができたことに加えて、入隊希望者を得ることができた。今後もこのような広報活動を続けていきたい。」と話している。

